

クリフストーン1型・2型<現場張り仕様>

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 8ページの「注意事項とお願い」は必ずお守りください。お守り頂かないとケガや破損の原因となります。

梱包明細表

1 割石セット<1型> (色：グレー・ブラウン)

名 称 (割石No.)	員 数				
	Aセット	Bセット	スターター		
			左詰用	右詰用	底面用
H- 1	2	1	—	—	—
H- 2	1	3	1	—	—
H- 3	1	5	—	—	—
H- 4	2	2	1	1	—
H- 5	1	2	—	1	1
H- 6	2	2	1	1	2
H- 7	2	—	—	—	—
H- 8	1	2	2	1	2
H- 9	1	1	—	—	—
H-10	2	—	—	1	—
H-11	1	—	—	—	—
割石補修剤	1	—	—	—	—

2 割石セット<2型> (色：グレー・ブラウン)

名 称 (割石No.)			員 数	
A セ ッ ト	K- 1		1	
	K- 2		1	
	K- 3		1	
	K- 4		1	
	K- 5		1	
	K- 6		1	
	K- 7		1	
	K- 8		1	
	K- 9		1	
	K-10		1	
	K-11		1	
	K-12		1	
	K-13		1	
	K-14		1	
	割石補修剤		1	
ス タ ー タ ー	左 詰 用	K-32	1	
		K-33	1	
		K-34	1	
		K-35	1	
		K-28	1	
	底 面 用	K-29	1	
		K-30	1	
		K-31	1	
		K-36	1	
		K-43	1	
B セ ッ ト	K-15		1	
	K-16		1	
	K-17		1	
	K-18		1	
	K-19		1	
	K-20		1	
	K-21		1	
	K-22		1	
	K-23		1	
	K-24		1	
	K-25		1	
	K-26		1	
	K-27		1	
	ス タ ー タ ー	K-37	1	
		K-38	1	
		K-39	1	
	右 詰 用	K-40	1	
		K-41	1	
		K-42	1	

梱包明細表(つづき)

③ 天端笠木セット<1・2型共通> (色：グレー・ブラウン)

名 称	員 数
笠木本体	2

④ 圧着モルタルセット (1セットにつき2m²分)

名 称	員 数
圧着モルタル 8kg×2袋	1

⑤ 目地モルタル (1セットにつき0.5m²分)

名 称	員 数
目地モルタル 5kg	1

⑥ 下地調整材セット (1セットにつき10m²分)

名 称	員 数
下地調整材 1ℓ入	1

⑦ 目地施工キット

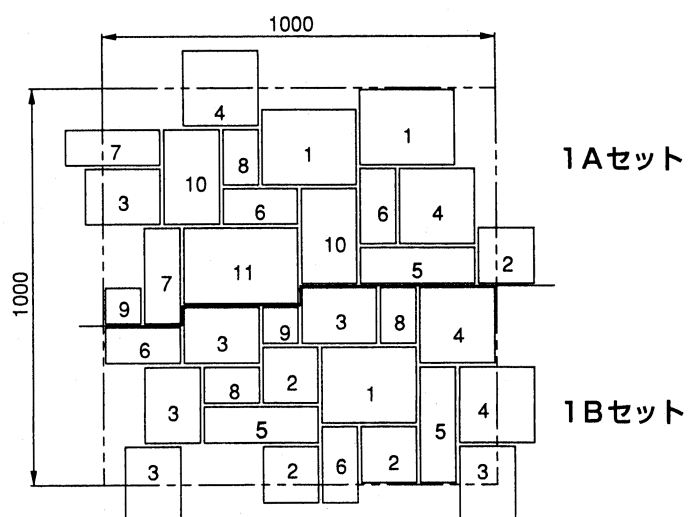
名 称	員 数
目地バック	1
口金	1
ヘラ	1
ブラシ	1

⑧ 防水塗材 (1セットにつき20m²分)

名 称	員 数
防水塗材	1

1. 基本石割図

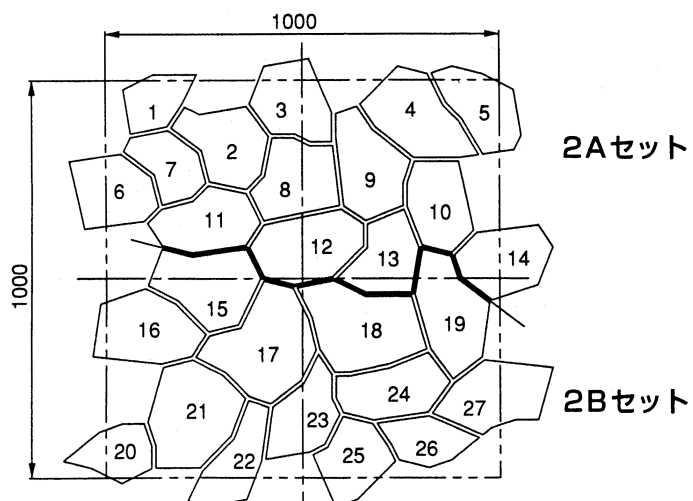
1-1 1型石割図 (割石番号は割石の側面に表示されています。)



<注 意>

- 割石番号の前にHが付きます。
(例) H-1、H-2、・・・

1-2 2型石割図



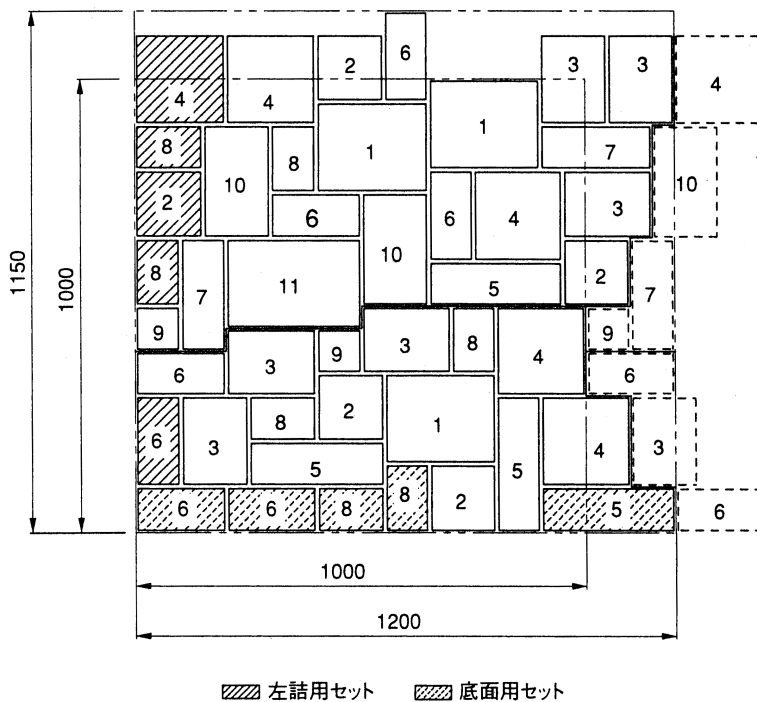
<注 意>

- 割石番号の前にKが付きます。
(例) K-1、K-2、・・・

2. スターターセット石割図

2-1 1型 石割図(全ての割石番号の前に「H」が付いています。)

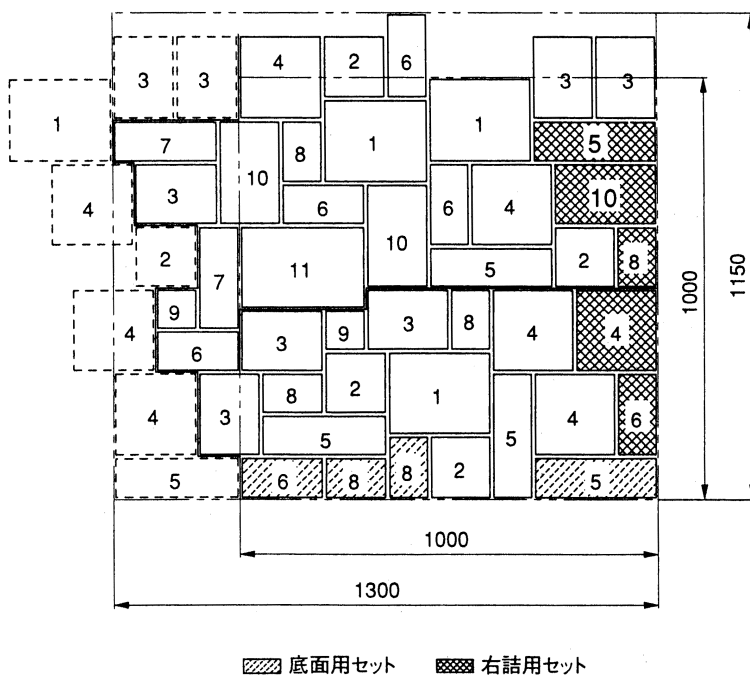
(1) 1Aセット+1Bセット+スターターセット(左詰用)+スターターセット(底面用)を使用する場合



<注 意>

- (左詰用)に余る割石はありません。
- (底面用)の2セット目から6番の割石が余ります。
- 天面および右辺は現場に応じて割石をカットしてください。

(2) 1Aセット+1Bセット+スターターセット(右詰用)+スターターセット(底面用)を使用する場合



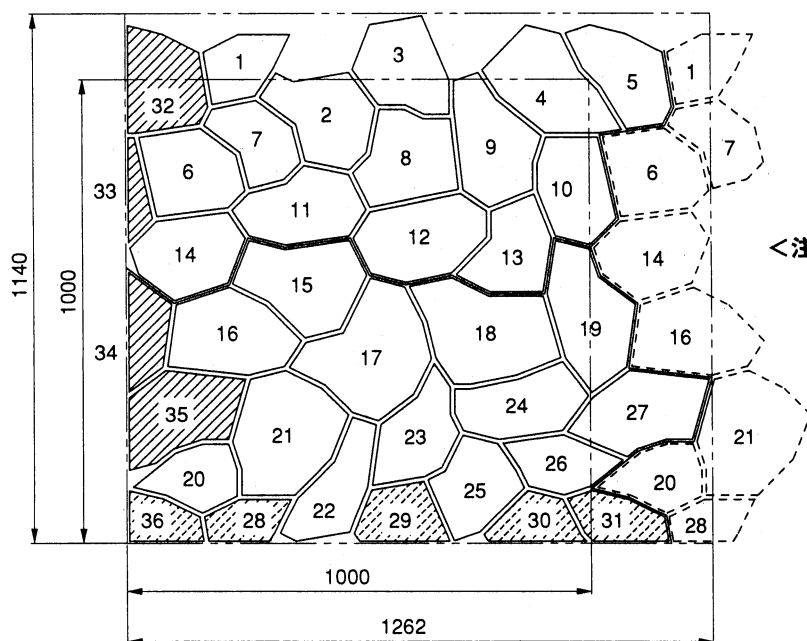
<注 意>

- (右詰用)に余る割石はありません
- (底面用)は1セット目から6番の割石が余ります。
- 天面および左辺は現場に応じて割石をカットしてください。

2. つづき

2-2 2型 石割図(全ての割石番号の前に「K」が付いています。)

(1) 2Aセット+2Bセット+スターターセット(左詰用)+スターターセット(底面用)を使用する場合

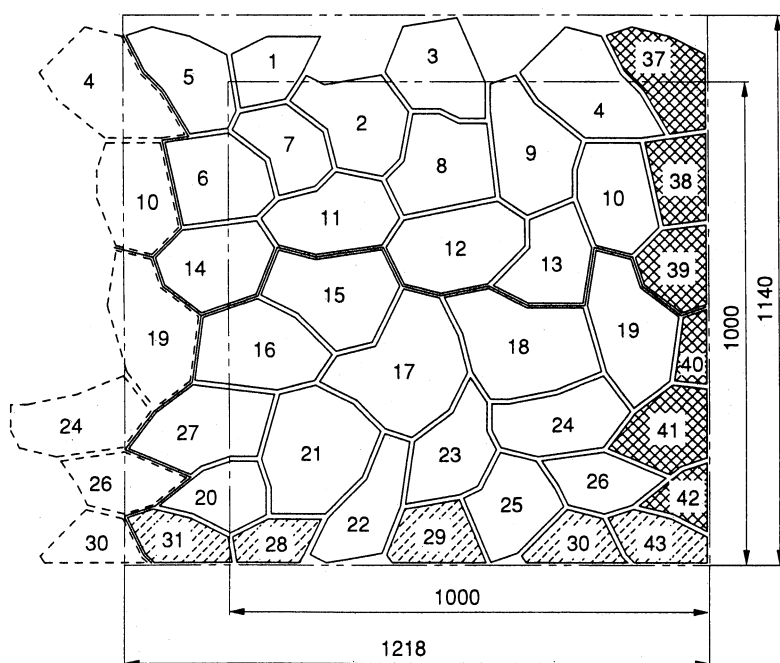


左詰用セット 底面用セット

<注 意>

- (左詰用)に余る割石はありません。
- (底面用)は1セット目から43番の割石が余ります。
- 天面および右辺は現場に応じて割石をカットしてください。

(2) 2Aセット+2Bセット+スターターセット(右詰用)+スターターセット(底面用)を使用する場合

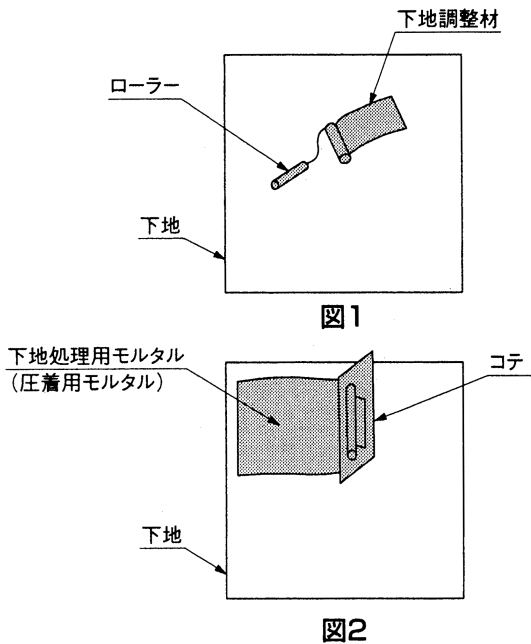


底面用セット 右詰用セット

<注 意>

- (右詰用)に余る割石はありません。
- (底面用)は1セット目から36番の割石が余ります。
- 天面および左辺は現場に応じて割石をカットしてください。

3. 下地調整



<注 意>

- 張付け可能な下地は、「コンクリート下地」、「コンクリートブロック下地」、「ラスモルタル下地」(ラスコート商品を含む)に限定してください。

- ① 割石を張付ける下地表面の油・ゴミおよび離型剤などを完全に除去し、水洗いをして下地表面を整えてください。
- ② 下地調整材を清水で3倍に希釈し、ローラーなどを使い、下地表面に塗布してください。(図1参照)
- ③ 下地表面に極端な凹凸がある場合は、不陸調整を行なってください。圧着モルタル：清水を5kg：1ℓの割合で練り混ぜ、下地表面に2～5mm塗布し、張付け面をコテなどでならしてください。(図2参照)

<注 意>

- 下地に下地調整材を塗布したあと、表面が乾燥しない内に圧着モルタルを塗布し、割石を張付けてください。
- 笠木を使用する場合は天面にも同様な処理を行なってください。

4. 割石の張付け

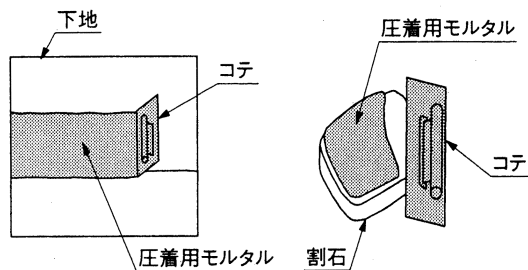


図3

図4

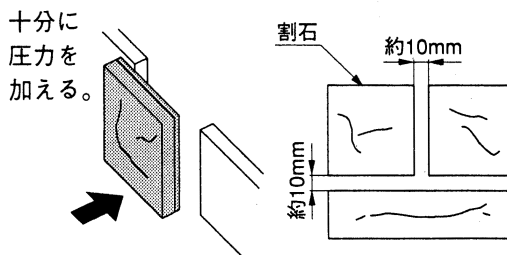


図5

図6

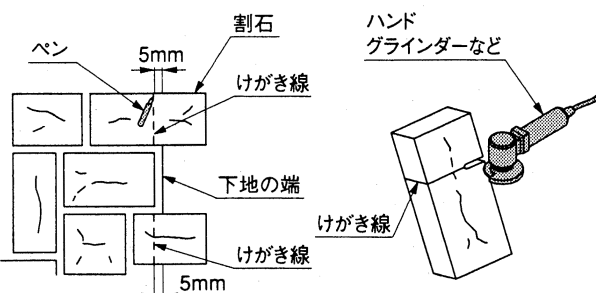


図7

図8

- ① 圧着モルタル：清水を5kg：1ℓの割合で練り混ぜてください。
- ② 割石の張付けは、改良圧着張り工法で施工してください。圧着モルタルを下地に押さえつけるように、コテ圧をかけてしごき塗りを行ない、2度塗りで約4mm厚に塗り付けてください。(図3参照) また、割石の張付け面にも圧着モルタルを約3mm厚に塗布してください。(図4参照)
- ③ 割石を十分な圧力をかけ、下地に張付けてください。(図5参照)

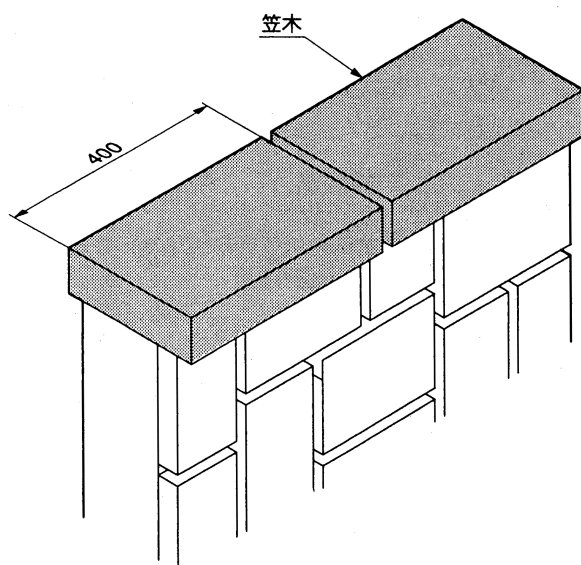
この時、割石と割石の間隔(目地巾)が約10mmになるように張付けてください。(図6参照)

<注 意>

- 圧着モルタルの1回練り量は、1時間以内に使い切る量としてください。
- 1回の塗り付け面積は2m²以内とし、気象条件などに応じて小さくしてください。また、圧着モルタルの表面が皮張りしたら、かき落として新しく塗り付けてください。オープンタイムの判断は、塗り付けた圧着モルタルの表面が指先によく、くっつくことが絶対条件です。
- 張付け作業を行なう際は、保護具(保護手袋、保護眼鏡、マスクなど)を着用し、目、皮膚、および衣類に触れないようにしてください。万一付着した場合、速やかに清浄な水または温水で洗浄してください。また、状況に応じて、医師の診断を受けてください。

- ④ 張付け下地の端部では、割石を切断して納めてください。張付けする場所にあて、下地の端から約5mm内側の所をけがき、(図7参照)ハンドグラインダーなどで切断してください。(図8参照)切断した面は割石補修剤を水で6倍に薄めた物を塗り、仕上げてください。

5. 笠木を取付け



- ① 割石の張付けと同様の方法で張付けてください。

<注意>

- 笠木の長さは400mmです。
ピッチが合わない場合は現場に応じてカットまたは目地埋めで対処してください。

6. 目地埋め

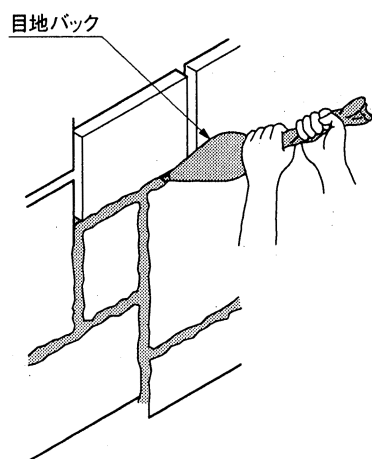


図9

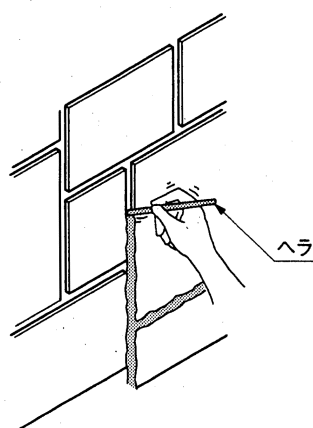


図10

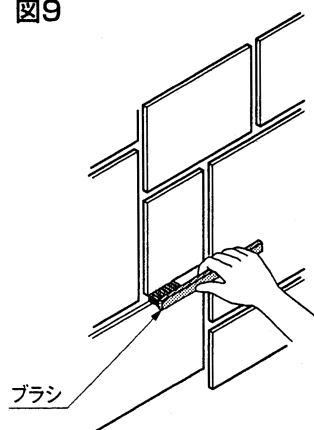


図11

- ① 目地モルタル：清水：5kg：1ℓの割合で練り混ぜてください。

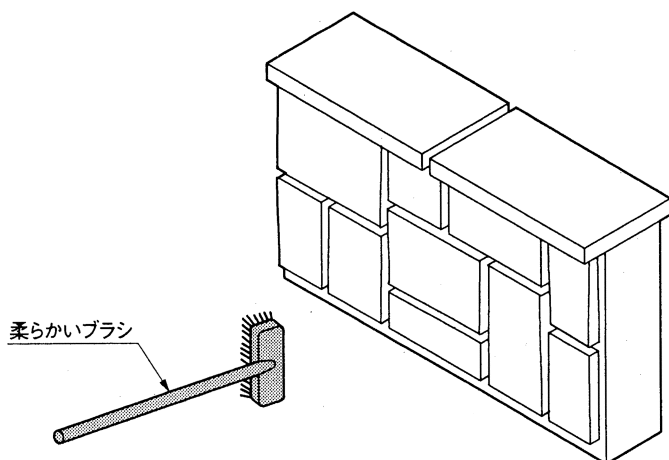
<注意>

- 目地モルタルに清水を加える際、少量ずつ水を加えていき、硬めに仕上がるように水分を調整してください。水分が多い場合には、乾燥中(特に夏期)にクラックが入りやすくなりますので、季節や天候により適宜水分を調整するようにしてください。
- ② 目地バックに口金を入れ、中に目地モルタルをつめてください。
 - ③ 割石と割石の間(目地)に目地バックを用いて目地モルタルを充填してください。(図9参照)
 - ④ 目地モルタルが指に付かなくなる程度硬化させ、ヘラや目地コテなどを用い、押し付けるように目地をならしてください。(図10参照)
 - ⑤ 付属のブラシで目地にそうようにブラシをかけて仕上げてください。(図11参照)

7. 防水処理

注意：吸水防止のため、必ず行なってください。

7-1 表面の清掃



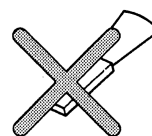
- ① 表面の汚れや土ボコりを、柔らかいブラシで落としてください。

<注意>

- 下記のものは使用しないでください。
- 水洗は極力避けてください。



ワイヤーブラシ

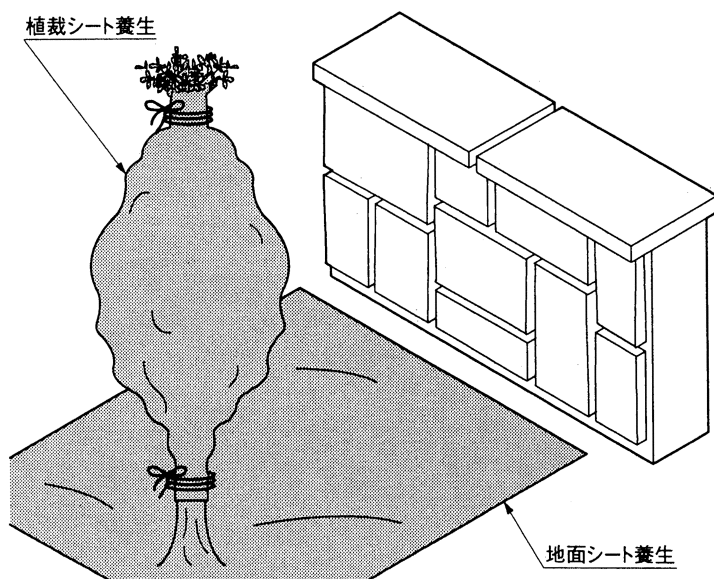


スクレーパー



酸洗い

7-2 防水塗材の塗布方法



- ① シート等で植栽、プランター等を養生してください。

<注意>

- 防水塗材は植木、花、芝生に害を与えるおそれがありますので直接かけたり、根元に流さないでください。

- ② 晴れた日に表面が充分乾燥していることを確認し、できるだけエアスプレー塗装または、毛足の短いミニウーローラーを使ってタレないように薄く、原液のまま塗布してください。(20g/㎡)

<注意>

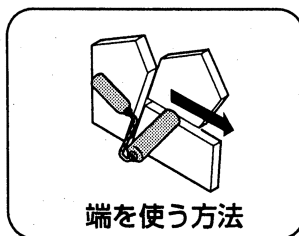
- 塗布可能面積は1ℓで約20㎡です。
- 作業中はマスク、ゴム手袋を使用してください。
- 皮膚に付着したときは、すぐに水で洗い流してください。

- ③ タレが発生したり、塗布が厚くなってしまったところはボロ布等で乾く前に拭き取ってください。

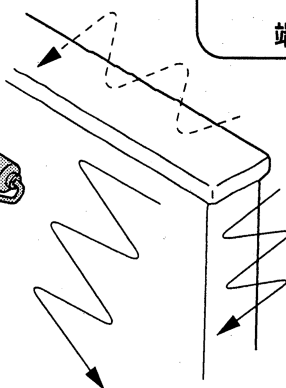
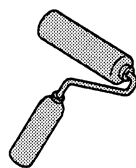
<注意>

- 厚く塗布すると光沢が発生しますのでご注意ください。

- ④ 1～2時間、自然乾燥させてください。また、その間は水がかからないように注意してください。



スプレー
または
ローラータイプ
(ミニウーローラー)



8. 注意事項とお願い

- クリフストーン1・2型＜現場張り仕様＞の割石は、壁面(垂直面)張付け専用です。床材としての施工、および人や車などが上に乗るような場所への使用は避けてください。
- 割石の主成分がセメント系であるため割石の内部および目地部分からカルシウム分が水分により溶け出し、表面に白いシミ(白華現象)が出る場合があります。その場合は柔らかいナイロンブラシなどで水洗いしてください。
- 割石の張付けおよび目地埋めは、気温5℃以上の所で行なってください。また張付け後の養生期間は通常1週間、冬期には2週間以上とってください。
- 割石の張付けは必ず改良圧着張り工法で施工してください。また、通風や直射日光による張付け面や目地の急激な乾燥をふせぐため、シート掛けなどの養生を行なってください。
- モルタルを混練する場合の水は、水道水などの清水を使用してください。
- 圧着モルタルおよび目地モルタルは既調合品です。他の材料との混合は避けてください。
- 壁面張付けの高さは、G.L.から2mまでとってください。また、開口部など下を人や車などが通過する場所への施工は避けてください。

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
- 硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

施主様へ

- ご使用いただきましてありがとうございました。
- 次回も当社の製品をご使用ください。

取説コード

A256

199909A